

福島県立原町高等学校 創立80周年に寄せて

原高ものがたり80



2019.11.26
編著 山崎 健一

目 次

はじめに	玉川一郎
I 相馬商業学校時代（昭和14～23）	1
1 本来なら明治31年に創立されていたか	2
2 相馬商業学校とは	3
3 1939（昭和14）年、町立の商業学校として創立	4
4 相商の校章・校訓	5
5 相馬商業学校 校歌	6
6 草創期の一大支援者門馬直記氏	7
7 “原高の父”と敬愛された鈴木勝利校長	8
8 鈴木勝利校長インタビュー（二上英朗）	9
9 相商生と太平洋戦争	10
10 原町紡織工場に動員され、ついに犠牲者が	11
11 戦争に翻弄された相商生と先生方のことば	12
12 相商スナップ	13
13 相商野球部、初出場の県大会で準優勝	14
14 相馬商業学校時代の校舎のこと、名残は	16
II 原町（実科）高等女学校時代（大正15～昭和23）	17
15 大正15年4月、原町女学校の誕生	18
16 原町女学校とは	19
17 原町女学校の校歌 生活スナップ	20
18 原女生も戦争に巻き込まれて 動員先の郡山で空襲にあう	22
19 戦争に翻弄された原女の先生方のことば	24
III 原町高校 小川町校舎時代（昭和23～50）	25
20 昭和23年、原町女学校を統合して原町高校が発足	26
21 覚えていますか？ 原高の校訓	27
22 原町高校の校章はどう制定されたか 諸井時男先生	28
23 早く原高校歌碑の建設を	29
24 校歌と古関裕而氏（『自由の鐘Ⅲ』山崎健一より）	30
25 原高校歌の意味	33
26 正しい校歌の文言は、詩集『東北の春』に	34
27 原高校歌は自由と平和を讃える歌 早坂吉彦先生の詩	35
28 校歌作詞者多田利男先生のご家族のこと	36
29 原町高校の校名決定は	30 セイラー服
31 商業科	32 定時制（夜間部）
33 大木戸川と水無川そして新田川	41
34 田代弘伯先生の詩『水無川』 『水無川の歌』できる！	42
35 原高新聞、創刊号から全号を完全保存	44
36 小川町時代の原高火災と宿直制度	48
37 台風で浸水した小川町校舎の原高	49
38 学校日誌	50
39 校内マラソン大会	40 スクールカラー「紫紺」
41 1959（昭和34）年に始まった合唱コンクール	52
42 原高史上、最大人数の64名のクラス	54

IV 大木戸（西町）校舎に移って（昭和50～ ） 55

43	小川町校舎から大木戸（西町）校舎へ	56	
44	「緑化プラン」で緑の学園に	57	
45	原高の多様な樹木たち	58	
46	生徒たちが植えた“卓蔵杉”	59	
47	原高のシンボル金木犀	60	
48	交通安全のけやきの樹	61	
49	小川町から移築した校門	62	
50	校門の位置変更とアプローチ	63	
51	原高の位置	64	
52	原高の敷地	65	
53	中庭の和室“游心館”	66	
54	柏曜会館・“柏曜”とは	67	
55	柏曜会館の展示作品	68	
56	高田豊記先生揮毫の書	70	
57	始業終業のチャイム	71	
58	小川町校舎跡地の記念ブロンズ像	72	
59	生徒会長一覧 1949年～2004年	73	
60	原高の応援歌、いくつ歌えますか	74	
61	柏曜文庫	62 同窓会名簿	76
63	『原高五十年の歩み・躍進』	77	
64	原高校歌碑	78	
65	周年記念誌『自由の鐘』『自由の鐘Ⅱ』『自由の鐘Ⅲ』	79	
66	柏曜祭（文化祭）	67 弓道部	80
68	原高・相高野球定期戦	81	
69	原高初の五輪選手西内洋行さん	82	
70	全国一獲得の部活動	84	
71	伝統の硬式テニス部	85	
72	吹奏楽部	86	
73	放送部	87	
74	2005年の部活動・原高史上最高の成績か	88	
75	元祖“山の神”今井正人さん	90	
76	原高と門馬家・門馬直孝氏	92	
77	大学入試センター試験と原高	94	
78	高田豊記先生の書と朝倉悠三先生のスケッチ	95	
79	美術の朝倉悠三先生のこと	96	
80	原高校長は80年で26代、25名に 同窓生校長は	98	
81	原町高校大震災ドキュメント	100	
82	2011年原発事故後の相双地区高校の悲惨さ	102	
83	震災のなかの同窓生の政治家	103	
84	希望あふれる学校案内	104	
85	原高賛歌・先生方のこの熱き思い	106	
86	卒業生（同窓生）の数は	110	

V 原高への思い 111

渡部光明・古室理・荒由利子・高野建夫・菊池節夫・岡邦行・

西山典友・二本松義公・鎌田由人・草野圭一 **87** 山崎健一

<おもな資料> 123 編集を終えて 124

福島県立原町高等学校 創立80周年に寄せて

原高ものがたり80

発行：2019（令和元）年11月26日

編著者：山崎 健一

印刷：福島市（有）吾妻印刷

<非売品>